

2021年度 文化・芸術活動に優れた者の特別選抜入学試験
2021年度 スポーツ能力に優れた者の特別選抜入学試験
「映像学部」

【文芸】

学科	志願者数	1次合格者数	最終合格者数
映像学科	1	0	0
計	1	0	0

【スポーツ】

学科	志願者数	1次合格者数	最終合格者数
映像学科	1	1	1
計	1	1	1

【選考講評】

1. 実施状況

映像学部では、文化・芸術やスポーツ分野での優れた活動実績を持ち、映像学部での学びと将来の進路へとその力を発揮できることを期待して、本入試方式においては、面接と併せて口頭試問を実施しました。書類審査による第1次選考を通過した第2次選考受験者は1名（「文化・芸術」0名、「スポーツ」1名）、最終合格者は1名（「文化・芸術」0名、「スポーツ」1名）でした。

2. 試験内容

第2次選考の口頭試問は、入学試験要項に記載している「口頭試問の概要」にもとづき実施しました。映像学部で映像について学ぶことへの動機と、学習のみならずクリエイティブな活動と対外的な発信に向けた意欲、さらに映像に関わる将来の進路ビジョンに重点を置いて行いました。また、解答するにあたっては、自らの経験や実績に照らして、具体的に応答することを促しました。

【映像学部の「口頭試問の概要」】

映像学部のアドミッション・ポリシーやカリキュラムへの理解度を確認します。口頭試問では、映像学部で映像について学ぶことへの動機と具体的な学習計画、さらに将来の展望や目標などを問います。あわせて、それらを自らの経験や実績に照らしながら論理的に説明する能力を問います。

3. 出題意図

口頭試問では、映像分野への興味と関心を持ち映像学部への入学を志望するにいたる動機と、入学後の映像学部での活動計画、および将来の進路について、これまでの学習や活動歴にもとづいた具体的な考えを問いました。これにより、経験から得た資質と、それに裏付けられた学びの意欲と意思を評価することを意図しました。

4. 評価ポイント

志望動機、学習の計画、進路の展望について抽象的な解答ではなく、自らの経験や実績に照らして具体的に構成され、論理的に応答できているかどうかを重視しました。

映像学部での学習内容や方法について十分に理解した上で、それらと整合性をもって、入学後の学習や制作など諸活動の計画が具体的に想定されているか、またそれらを踏まえた将来像を描いているのかに着目しました。解答状況を総合的に判断し、論理的説明力および映像を本学部で学ぶ動機と意欲を評価しました。

5. 解答状況

受験生は、これまで取り組んできたスポーツ活動における経験や実績を踏まえ、映像学部への志望動機や入学後の展望を具体的に答えることができていました。また、映像学部のウェブサイトやパンフレットの確認、および、オープンキャンパスへの参加などを通じた積極的な情報収集をおこなっており、カリキュラムや開講科目についての十分な理解を得ていました。さらに、そうした理解に基づき、入学後の学びの計画と将来の展望について、受験生自身の言葉で具体的に解答できていることが確認できました。加えて、本入学試験と同日に開催されていたライブ配信の学部企画に参加する予定であることなど、学部での学びに対する強い関心や意欲も示されていました。

6. 次年度以降の受験生へのアドバイス

重要な点は大きく2点です。第1に映像学部について十分に理解を深めてください。入学試験要項や学部のパンフレットなどの出版物では、アドミッション・ポリシー、カリキュラムや開講科目について、分かりやすく説明しています。また、映像学部HPやFacebook、Twitter等のSNSでは、受験生が入学後のイメージを得やすいように、在学生の多様な活動について学生自らの目線と声も取り入れ、多くの情報を発信しています。さらに学部生の成果発信の機会に積極的に参加し、作品と研究に直に触れることを通じて、映像学部の学びを理解してください。

第2に、映像学部での学びを自分の成長にいかにか活かすかを考えるために、自分の経験や活動を振り返るとともに、今の関心と将来の希望を明らかにしてください。それを目指して、映像学部で何を学びたいのかについて、具体的な目標を立てて受験に臨んでください。自分の得意分野や長所を映像と関連付けて、映像学部の学びの中で、どのように自分を伸ばすことができるか、伸ばしていきたいのかを考えてみてください。

7. 進路指導上の留意点（主に高校教員向けの入試指導上のポイント）

映像学部は様々な形態の表現活動に関わる学部であることから、自分と向き合い、自らの経験に則して具体的に思考し、体得したものと将来の展望を結び付け、自分の言葉でしっかりと他者に伝達することを大切にしてほしいと考えております。そのために、映像学部の全般について、十分に理解し、納得した上で受験に臨めるよう、受験希望者には、オープンキャンパスをはじめ「立命館映像展」や「EIZO JUNCTION×キャリアフェア」といった学部が開催するイベントへの積極的な参加を促していただければと思います。

受験生へのアドバイスと重複しますが、受験生の知識や経験を多面的に映像と結び付けて進路を見据えながら、受験生が自分自身の長所や得意分野を映像学部の学びの中でいかに伸ばしていくか、ということを考えていただけるよう、ご指導をお願いいたします。

以上